

# 4 学校経営方針

## 目指す学校像

特別支援学校学習指導要領の改訂を受け、また、横浜市教育委員会の基本方針及び平成30年度の北綱島特別支援学校評価の結果を踏まえ、学校経営ビジョン2019に示すように、人権尊重の精神を基本に児童生徒一人ひとりの教育ニーズに応じ、個性を尊重した社会参加と自立の力の育成を目指した教育を行います。また、特別支援教育を推進する学校として地域に根ざした特別支援教育を展開します。

## 学校経営ビジョン2019 平成31年3月策定

### 学校教育目標

「児童生徒一人ひとりの個に応じた教育を行い、共生社会の一員としていきいき楽しく生活できる力を育みます。」

- 子どもの主体的な学びを大切にし、自己選択・自己決定できる力を養います。(知)
- 子どもの自然や人とふれあう経験を大切にし、豊かな感性や自己表現力を養います。(徳)
- 子どもの健康・安全を大切にし、自らが健康で安全に過ごすために生活力を養います。(体)
- 子どもの社会での共生を大切にし、周りの人々と関わるコミュニケーション力を養います。(公・開)

### 育成を目指す

#### 資質・能力

- ・自己選択・自己決定できる力
- ・豊かな感性と自己表現力
- ・健康で安全に過ごすための生活力
- ・人と関わるためのコミュニケーション力

### 今の強み

- ・教職員が児童生徒に温かくかかわり、保護者からも一定の信頼を得ている。
- ・一定の教職員数が確保されている。
- ・組織的な運営体制が確立している。
- ・学校運営上のルールがきめ細かく管理されており、適切に運用できている。
- ・関係機関との連携が進み、支援者や進路先の理解者も多い。
- ・北綱島小学校や地域との交流を日常的に行っている。
- ・地域と関連する行事もあり、地域の人々とのふれあいの場がある。
- ・必要に応じて、支援ボランティアが入り、教育活動をサポートしている。

### 今後の課題

- ・誰にも適切な教育課程の編成(教育課程の類型化)
- ・専門性を高めるために、主体的・対話的で深い学びの授業作り研究・研修の必要
- ・12年間の一貫した系統的な指導(卒業後の将来を見据えたキャリア教育の推進)
- ・一人ひとりに対する資質・能力の的確な把握
- ・目指すべき目標の明確化と適切な指導・支援の検討(個別の指導計画の活用充実)
- ・教育環境の狭隘化への対応
- ・安全で安心な医療的ケア体制の推進
- ・分校化で生じる教育環境課題の整理と対応
- ・サルビア分教室との連携

主体的・対話的で深い学びにつながる授業

学校経営スローガン  
一人ひとりが豊かに  
生きる力を  
伸ばす学校

生活年齢を意識したかかわり

一人ひとりのキャリア発達を支援する教室

## 平成31年度～33年度 学校経営ビジョン2019

### —基本方針三つの柱と取組目標—

#### A：子どもの可能性を拡げる 学びの提供

- ①専門性の向上
- ②個別の指導計画の充実
- ③キャリア教育の推進

#### B：安全・安心な教育環境

- ①安全な施設設備
- ②健康管理と医療的ケア支援体制
- ③人的・物的教育環境等の充実

#### C：組織的な支援体制

- ①効率的な学校運営ができる  
組織体制の構築
- ②保護者との連携強化
- ③地域と共に歩むセンター機能の充実